

志布志市立松山中学校便り
令和5年度 第1号 (R5.4.20発行)

常磐の松



【顔をあげて 胸をはって自分の言葉で】

令和5年度のスタートにあたり

校長 岡元 次郎

4月6日(木)午前、2年生34名、3年生32名による始業式が行われました。午後からは新入生31名を迎えての入学式も行われ、計97名による令和5年度志布志市立松山中学校がスタートしました。4年ぶりに来賓の方々にも大勢参加していただき、感慨深い入学式となりました。

さて、保護者の皆さんもご存じのとおり、中学生とは自我の確立の真っ只中にあり、子どもでもなく、大人でもなく、しかし心身はどんどん成長していきます。そして夢や目標の実現に向けて努力する一方、理想と現実とのギャップから多くの不安を感じやすい多感な時期でもあります。また、心の友だちを求める一方、他人との距離感に敏感な時期でもあり、親にとっては扱いにくい年齢でもあります。ちょっとしたことで傷つき、悩み苦しむのもこの時期で、繊細な心を持っています。しかしながら多くのことを吸収できるのもこの頃です。そして、多くの学習や経験から能力が覚醒し、個性が強く現れるのも中学生の特徴です。生徒の力が学校の原動力ともなります。

本校は本年度、教育目標として

「自己の夢実現に向けて、考え、判断し、行動する生徒の育成」を掲げました。

そして生徒向けへのスローガンとして

【～顔をあげて胸をはって自分の言葉で～】

を掲げています。これからの子どもたちには主体性をもって自信をもって行動して欲しいと考えます。このスローガンは教室にも掲示して、この1年のスローガンとして浸透させていきたいと考えております。

その他、学校としては、更なる学力向上、人権教育、道徳教育の推進、志学教室の参加者増への手立て、学校評価のあり方の検討等に取り組んでいきたいと考えております。保護者の皆様にもいろいろお知恵をお借りすることもあるかと思えます。どうかよろしく願いいたします。ご不明なことや気になることがある際は遠慮なく学校へご連絡ください。校長室にもいつでもお越しください。

本年度もご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

学校遠景(ドローン撮影)→



令和5年度 学校経営方針

<校訓>

根気、気魄、誠実

<学校教育目標>

「自己の夢実現に向けて、考え、判断し、行動する生徒の育成」

【スローガン】～顔をあげて胸をはって自分の言葉で～

<育成したい資質・能力>

- ◎粘り強く挑戦し続ける力
- ◎問題に気づき、探究する力
- ◎他者を認め、互いに高め合う力

<めざす生徒像>

- 互いを認め合い、高め合う生徒。【誠実】
- 健やかな体を持ち、力強く行動する生徒【気魄】
- 粘り強く考え、探究し挑戦する生徒【根気】

<めざす教師像>

- 授業力・人間力を身に付けた教師
- 人権尊重の姿勢を基本に生徒に寄り添える教師
- 保護者・地域の信頼に応えられる教師

<めざす学校像>

- 笑顔と活気のある学校
- 誇りと意欲をもって学び合える学校
- 保護者・地域と一体となり信頼される学校

ようこそ！松山中へ

4月6日(木)に、本校では第77回入学式が行われました。31人の新入生を迎え、全校生徒97人で松山中学校は令和5年度のスタートを切りました。

入学式は、志布志市長、下平晴様をはじめ、志布志市教育委員会の上木勝憲学校教育課長や實地伸也PTA会長、その他多くの保護者の皆様方にご出席いただきました。

入退場や新入生呼名では、一人一人のマスクをとった晴れやかな表情を皆様に見ていただくことができ、大きな喜びを感じております。

また、新入生の入場や返事の様子に、緊張した雰囲気の中にも、生徒たちの中学校生活への意欲と期待を感じることができました。

新入生を代表して、小玉虎次郎(こだまこじろう)さんが、中学校生活への希望と決意をこめた「誓いのことば」を元気よく述べ、厳粛な中にも温かみのある入学式となりました。

さて、4月も半ばを過ぎ、新入生は中学校生活にも少しずつ慣れ、安全に気をつけながら、全員が明るく、元気に毎日過ごしています。

多くの生徒たちが部活動への入部も決め、授業にも活発に参加する様子が見られます。令和5年度、新体制で動き出した松山中学校を、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

【スクールカウンセラー紹介】

今年度も昨年度に引き続き、倉ヶ崎比奈子スクールカウンセラーが本校を担当していただきます。カウンセリングは、5月から2月にかけて、月に1回、行われる予定です。(ただし、7月と12月はのぞきます。)詳細については、後日お知らせいたします。なお、カウンセリング希望や御相談については担任または教頭(地徳)までお願いいたします。

新任・転入職員紹介

令和5年度の人事異動により4人の職員が転入してきました。松山中学校や志布志市の教育の充実のために邁進してまいります。よろしくお願い申し上げます。

職名	氏名	教科等	前任校等
教頭	地徳 友美	※	西之表市立種子島中学校
教諭	大迫 慎悟	保健体育	新規採用
養護教諭	吉村 瑠莉	※	新規採用
講師	平川 詠里	音楽	志布志市立田之浦小学校

いじめ問題を考える週間

4月10日(月)～4月14日(金)は「いじめ問題を考える週間」でした。各学年、いじめ問題について道徳の時間を活用して授業を行いました。1年生は「さかなの涙」、2年生は「お互いの良い所を探そう」3年生は「卒業文集最後の二行」という題材で学習しました。

どの学年も、資料を読み、教師の発問に自分なりに考え、グループや学級全体で活発な意見交換をしていました。一人一人が「いじめを絶対に許さない」という姿勢と「他者への思いやり」をもった言動に努めることが大切であることを生徒たちは学んだようです。



【3年生】

【1年生】

【2年生】

【5月の主な行事予定】

- 8日(月) 3年生実力テスト
- 10日(水) 心臓検診(脱漏者) *ノ一部活デー
- 12日(金) 生徒総会
- 13日(土) 土曜授業、職場体験学習・宿泊学習事前学習
- 14日(日) PTA奉仕作業
- 17日(水) 地区中体連陸上大会 *ノ一部活デー
- 18日(木) 第1回学校運営協議会
- 19日(金) 内科検診
- 23日(火) 職場体験学習(2, 3年), 宿泊学習(1年)
- 24日(水) 職場体験学習(2, 3年), 宿泊学習(1年) *ノ一部活デー
- 25日(木) 休養措置(1年)
- 26日(金) 地区総体推戴式、耳鼻科検診、第1回英語検定
- 30日(火) 眼科検診
- 31日(水) 生徒会専門部会・代議委員会、*ノ一部活デー

